令和六年第一回七月臨時会会議録

同 令和六年七月二十五日 開会

日 閉会

令和六年第二回大阪広域水道 企 業 団 **|議会**

<u>二</u> 十

Ł

水

貞

樹治

明 弘

美

議 議 議 議

会 슾 会

事

竹内

局

尾

﨑

事

書 書

北

Ш

議

숲

事 事

務 務 務 務

局 局 局 局

書 書

記 記 記 記 長

前平

光

脇田

啓司 尊義 晴彦 元伸

令和六年七月二十五日 (木曜日) 午後 時開 議

〇出席議員

番 番 番

田川川崎中森川川岸村 勝 貞 \mathcal{O} 紘 り子 幸 利

十十九八七

番 番 番 番 番

基 広 伸 支 幸 幸

八番 七番

忠

二十一番

十番 九番

大 藤

倉 田

一十二番

健

末木池堀北尾辻稲米門川田小浜 白大井 北 地 岩 林 関 慎 正 健 美 郎 史 匡

六 五. 兀

樹 利

番

哲 則彦治哉隆

+++十

五番

六番

三番 二番

四番

文

幸 和 健

下 田

弘 一仁氏司誠

二十五番

一十六番

中 島 二十四四

二十三番

田中山寺

原 本

〇欠席議員 L

〇説明のため出席した者

危機管理監兼経営管理部危機管理課長 術 長 兼 企 事 業 管 業 理 部 長 長 長 藤 中 永

曲

介 司

野

純也

副

営管理 部 管 理 略 経営企画 担 部 理 副 当 部 理 部 課長 事 長 長 渡邉 小島 石 橋 千絵 昇 剛

経 経 経

営

管

営

戦

経

部 部 広域調整課長 広域連携課長 松本 林 賢一 有子

位営管理 営管理

理 理 部 部 総 財 務 務 課 課 長 長 肌勢 辻 光浩 輝 昭

経 経 経 経

管 管

営 営

経営管理部財務課会計官兼経営企画課参事 亀 田 貴

事業管理部副理事兼工務課長 業管理部 技術管理課長 堤 重

経営管理部総務課参事兼監査委員事務局長 査 委 員 尾﨑 小林 依子 元

監

二十九番 三十三番 三十二番 三十一番 三十番 二十八番 井 大斧竹原 河 清 上 合

晶 秀

門田原 伸

浩 子

明 晃

〇議事日程

議長の選 議席の指

第三 副議長の選挙

兀 会議録署名議員の指 名

第

第 Ŧ. 会期決定の件

(永藤企業長あいさつ)

第六 般の報告

Ł 第一号報告 (例月現金出納検査結果の報告) 令和五年度大阪広域水道企業団 道事業会計予算繰越計算書報告

水

第二号報告 令和五年度大阪広域水道企業団 工

業用水道事業会計予算繰越計算 書

報告の件

橋本副企業長説明

大阪広域水道企業団議会議員派遣の 件

第

八

〇会議に付した事件

議事日程のとおり

〇職務のため出席した者

午後一時 開会

○尾﨑議会事務局長 議会事務局長の尾崎でございます。

が職務を行うこととなっております。 おいて準用する同法第百七条の規定により、臨時議長おいて準用する同法第百七条の規定により、臨時議長あります。本日は、最初の会議でありますので、議長あります。本日は、最初の会議でありますので、議長の基金書員選出後 最初の議会で

御紹介申し上げます。 大門晶子議員に臨時議長を務めていただきますので、

御登壇をお願いいたします。

(大門晶子議員登壇)

出の大門晶子でございます。一大門議員 ただいま御紹介をいただきました河南町選

いくだけ。
て、御挨拶に代えさせていただきます。よろしくお願て、御挨拶に代えさせていただきます。よろしくお願すが、議員各位の格段の御協力をお願い申し上げまします。もとより議長選出までの限られた間でございま 地方自治法の規定により、臨時に議長の職務を行い

○大門臨時議長 では、ただいまより令和六年七月臨時

○大門臨時議長 本日の出席者は三十三名全員で、定足

〇大門臨時議長 それでは、本日の会議を開きます。

○大門臨時議長 日程第一、議席の指定を行います。これ本職から指定することにいたしたいと思います。これ本職から指定することにいたしたいと思います。これはいる。

(「異議なし」の声あり)

○大門臨時議長 御異議なしと認め、そのように決定い

議席は、配付の議席一覧表のとおり指定いたします。

○大門臨時議長 日程第二、議長の選挙を行います。これに御異議ございませんか。○大門臨時議長 日程第二、議長の選挙を行います。

(「異議なし」の声あり)

○大門臨時議長 御異議なしと認めます。よって、選挙

議長に島弘一議員を指名いたします。 本職において指名することに決定いたしましたので、

らんか。 議員を議長の当選人と定めることに御異議ございまお諮りいたします。ただいま指名いたしました島弘

(「異議なし」の声あり)

せ

〇大門臨時議長 御異議なしと認めます。よって、島弘

議員が議長に当選されました。

知をいたします。本職から、会議規則第三十一条第二項により当選の告本職から、会議規則第三十一条第二項により当選の告ただいま議長に当選されました島弘一議員に対し、

ります。 ただいまより、島弘一議員の議長就任の御挨拶があ

〇大門臨時議長 島弘一議員

(島弘一議員登壇)

〇島議員 議長就任に当たり、一言御挨拶を申し上げま

す。

一でございます。 企業団議会議長に就任いたしました四條畷選出の島弘このたび、議員各位の御推挙を賜り、大阪広域水道

ございます。 な運営を行い、府域の水道事業の発展に努める所存でな運営を行い、府域の水道事業の発展に努める所存で

ます。ありがとうございました。をいただきますようお願い申し上げ、御挨拶といたし機関の方々におかれましては、格段の御協力、御鞭撻機員の皆様方、また永藤企業長をはじめとする執行

ての職務は終わりました。ありがとうございました。〇大門臨時議長 以上をもちまして、私の臨時議長とし

○島議長 それでは、日程第三、副議長の選挙を行いま

ますが、これに御異議ございませんでしょうか。し、指名の方法は本職において指名いたしたいと思い第百十八条第二項の規定により指名推選とすることと第6分割の方法は本職において準用いたします同法方自治法第二百九十二条において準用いたします同法が書いたします。選挙の方法につきましては、地お諮りいたします。選挙の方法につきましては、地

「異議なし」の声あり)

○島議長 御異議なしと認めます。よって、選挙の方法

副議長に川岸貞利議員を指名いたします。

いませんか。 貞利議員を副議長の当選人と定めることに御異議ござ お諮りいたします。ただいま指名いたしました川岸

(「異議なし」の声あり)

〇島議長 御異議なしと認めます。よって、川岸貞利議

ただいま副議長に当選されました川岸貞利議員に対

たします。
し、会議規則第三十一条第二項により当選の告知をい

があります。 ただいまより、川岸貞利議員の副議長就任の御挨拶

〇島議長 川岸貞利議員。

(川岸貞利議員登壇)

↑。 ○川岸議員 副議長就任に際しまして御挨拶申し上げま

こ。 域水道企業団議会副議長に就任をさせていただきまし はのたび、議員の皆様の御推挙をいただき、大阪広

運営に尽力してまいります。まして、微力ではございますが、企業団議会の円滑な企業長をはじめとする執行機関の皆さんの御協力を得島議長の下、議員の皆様の御支援を賜り、また永藤

た検討、

協議を進めます。

後ともよろしくお願いいたします。い申し上げまして、御挨拶とさせていただきます。今今後とも、皆様方の御指導、御鞭撻をよろしくお願

〇島議長 副議長就任の御挨拶が終わりました。

り、末下広幸議員及び藤田貴支議員を指名いたします。 会議録署名議員は、会議規則第七十八条の規定による議録

〇島議長 日程第五、会期決定の件を議題といたします。 いたしたいと思います。これに御異議ありませんか。 お諮りいたします。本臨時会の会期は、本日一日と

○島議長 御異議なしと認めます。よって、会期は一日

〇島議長 ただいまより企業長の御挨拶があります。

〇島議長 永藤企業長。

(永藤英機企業長登壇)

〇永藤企業長 本日は、令和六年第二回企業団議会七月

また、府域一水道を目指して、さらなる統合に向けな運営や経営・技術両面の基盤強化に努めます。的にお届けできるように、今後も広域化による効率的おいて、将来にわたって利用者に安全な水道水を安定当企業団では、水道事業を統合した十四市町村域に

いし、御挨拶といたします。 議員の皆様には、引き続きの御理解、御協力をお願水を安定供給するための取組を着実に推進します。 がある事業運営を図りながら、施設の耐震化をはじめ、続的な事業運営を図りながら、施設の耐震化をはじめ、

〇島議長 企業長の挨拶が終わりました。 本日、どうぞよろしくお願いいたします。

Cおきましたので、御了承願います。 監査委員の例月現金出納検査結果の報告は、配付し 監査委員の例月現金出納検査結果の報告は、配付し

〇島議長 日程第七、副企業長の説明を求めます。 議案は配付しておきましたので、御了承願います。 報告の件」外一件を一括議題といたします。

〇島議長 橋本副企業長

○橋本副企業長 本議会に提出をいたしました第一号報

(橋本正司副企業長登壇)

御説明を申し上げます。

水道事業会計予算繰越計算書報告の件」につきまして水道事業会計予算繰越計算書報告の件」につきまして水道事業会計予算繰越計算書報告の件」につきまして御説明を申し上げます。

業)予算繰越計算書を御覧ください。 議案書二ページの水道事業会計(水道用水供給事

書を御覧ください。 議案書四ページの工業用水道事業会計予算繰越計 まして御説明を申し上げます。

に繰り越すものでございます。のとおり、十三億四千二百七十三万余円を令和六年度のとおり、十三億四千二百七十三万余円を令和六年度したことなどによりまして、翌年度繰越額の欄に記載したことなどによりまして、翌年度の建設改良費の予算につきまして、工事

の規定により御報告をいたすものでございます。条第一項の規定により繰り越したもので、同条第三項以上二件につきましては、地方公営企業法第二十六

説明は以上でございます。

〇島議長 ・以上で副企業長の説明は終わりました。

〇島議長 日程第八、大阪広域水道企業団議会議員派遣

りますので、

御了承願います。

の件を議題といたします。

施設等の調査に派遣いたしたいと思います。これに御 異議ありませんか。 定により、配付のとおり、大阪広域水道企業団の浄水 お諮りいたします。会議規則第百十七条第一項の規

(「異議なし」の声あり)

○島議長 異議なしと認めます。よって、本件は、配付 のとおり決定いたしました。

〇島議長 以上で、本日の議事日程は全て終了いたしま した。

これをもって、令和六年七月臨時会を閉会いたしま 以上をもって本日の会議を閉じます。

午後一時十六分 閉会

臨時議長 大門 晶子

議 長 島

弘一

副 議 長 川 岸 貞利

議 員 末下 広幸

員 藤田 貴支

議